



9月議会 一般質問 (加藤太一議員)

文化会館改築に伴う文化活動への支援を

市当局「状況を聞き取り、来年度から実施したい」

5日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の加藤太一議員は、①文化会館改築に伴う教育的文化活動への支援、②雪対策、③「雪マジ！19」等の導入についてを聞き取りました。

文化会館建て替えに伴う活動の支援を

する支援について聞く。



問 文化会館の改築に伴い、近隣のホールを使用する学校の音楽活動、クラブ活動等に対

答 総括質問で使用料の減免分、移動に際してのバスの借り上げ代、機材の運搬費用を来年度から支援を検討すると答弁。

それを前提に次の点について質問する。

①具体的な支援の内

- 容・方法は、
- ②支援の基準等を示す要項の提示などスケジュールは、
- ③来年度からとして
- ④教育的活動を目的とした他市町の会場使用について、優先的使用ができるように市が窓口になって働きかけが出来るか。

負担状況を聞き取りし、実施年度について、高等学校は市立でないので支援の可能性、方法、実施内容や経費などを十分に把握する必要がある。

既に行事を終えた学校との公平性もあり、年度途中でなく、来年度から実施したい。会場の優先的使用については、他市町の施設のルールがあるので優先的使用は難しいと考える。

雪仮置き場の確保を

問 間もなく冬を迎える。近年豪雪によって市民生活が脅かされている。

建設部長 高齢者世帯の増加等で戸口に雪を置かないでほしい、仮置き場を設けてほしいとの要望が多い。昨年度の第四学区をモデル

特に市街地では除雪した雪の置き場の確保をしてほしいという市民の要望が強まっている。

地区とした緑地を利用した雪寄せ場は一定の評価が得られた。町内会が管理している街区公園を利用しての雪寄せ場の試行も好評である。

11月の鶴岡市農業委員選挙・第3選挙区

萩原ゆうた氏を擁立

日本共産党鶴岡地区委員会では、11月6日告示、13日投票で行われる予定の鶴岡市農業委員選挙において、第3選挙区(大山・西郷・加茂・湯野浜)定数

4人に、新人の萩原ゆうた氏(30歳米出)を擁立すると決定しました。

これまで5期15年間農業委員を務めてきた菅井巖氏(現鶴岡市議)

萩原ゆうた氏略歴

1984年生まれ。鶴岡中央高校、東京誠心調理師専門学校卒。

東京都内のホテル・料理店などに勤務。

2013年実家に戻り就農。庄内産直センターで精米業務に従事。



萩原氏は「農業の6次産業化が叫ばれている。今、これまでの自分の経験を生かしながら

「雪マジ！19」等の導入でスノースポーツ振興を

問 「雪マジ！19」は、19歳のスキー場リフト券を無料にすることでスノースポーツの振興とスキー場の経営向上を目的とした取り組み。

「19歳の壁」と言われる「家族から仲間と行く」「自分のお金で行く」「スキーからスノーボードに変わる」という変化に対応し、

「集团的自衛権撤回」過剰米処理など不採択

市議会常任委員会 新政クラブは全3件とも反対、採択なし

鶴岡市議会9月定例会に提出された請願が常任委員会で審査されましたが、新政クラブが取り下げ1件を除く全3件に反対するなどし、請願は1件も採択されませんでした。

「集团的自衛権撤回」

新政クラブが反対

集团的自衛権行使の閣議決定の撤回を求める意見書提出の請願（真憲法共同センター）は10日、総務常任委員会で審査されました。

紹介議員の菅井巖議員が質疑に答え、齋藤久委員（新政）が「集团的自衛権の行使は必要」と述べて反対討論を行い、加藤鉦一委員が憲法違反の閣議決定は撤回すべきだとして請願に賛成討論を行いました。

「緊急の過剰米処理」

新政・政友公明が反対

「政府による緊急の過剰米処理を求める請願」（庄内農民連）は16日の産業建設常任委員会で審査され、紹介議員の加藤鉦一議員が質疑に答え、本間信一委員（新政）が「政府の過剰米処理より他の対策がある」などとして反対討論を行い、閣

委員が「米価暴落は

農家と地域経済に深刻な打撃を与える」として賛成討論を行いました。だが、新政クラブと政友公明の反対多数で不採択になりました。

「農業改革中止」

共産除く全会派反対

「農業委員会、企業の農地所有、農協改革など、『農業改革』に関する請願」（庄内農民連）は同じく16日の産業建設常任委員会で審査され、紹介議員の加藤鉦一議員が質疑に答え、五十嵐一彦委員（新政）が「農業に企業の参入も必要」などとして反対討論を行いました。閣僚委員を除くすべて

の委員が反対し、不採択になりました。鶴岡市議会は、安倍政権の「戦後レジームからの脱却」に従い、「戦争できる国へ帰還」と「米価暴落の容認」「農業・農協・農業委員会の解体」による国と農業・農村の大混乱を予想しないのでしょうか。

の委員が反対し、不採択になりました。

鶴岡市議会は、安倍政権の「戦後レジームからの脱却」に従い、「戦争できる国へ帰還」と「米価暴落の容認」「農業・農協・農業委員会の解体」による国と農業・農村の大混乱を予想しないのでしょうか。

本会議での請願の討論・採決は24日10時から行われます。

なお、「鶴岡コールセンター」元従業員救済に関する請願（連合鶴岡田川地域協議会）は、議会提出後に「賃金立て替え払い制度の適用」の実現が明らかとなり、請願者による取り下げが承認されています。

本会議での請願の討論・採決は24日10時から行われます。

なお、「鶴岡コールセンター」元従業員救済に関する請願（連合鶴岡田川地域協議会）は、議会提出後に「賃金立て替え払い制度の適用」の実現が明らかとなり、請願者による取り下げが承認されています。

本会議での請願の討論・採決は24日10時から行われます。

なお、「鶴岡コールセンター」元従業員救済に関する請願（連合鶴岡田川地域協議会）は、議会提出後に「賃金立て替え払い制度の適用」の実現が明らかとなり、請願者による取り下げが承認されています。

本会議での請願の討論・採決は24日10時から行われます。

なお、「鶴岡コールセンター」元従業員救済に関する請願（連合鶴岡田川地域協議会）は、議会提出後に「賃金立て替え払い制度の適用」の実現が明らかとなり、請願者による取り下げが承認されています。

（1面のつづき）

最もネックとなっていて、経済的な負担を軽くすることで一定の技術を身につけてもらい生涯のスポーツとして定着させたい。「雪マジ！19」を市内全てのスキー場で導入を。

また、スノースポーツ振興のために、小学生のリフト無料化の拡大、学校でのスキー教室の開催の充実が必要では。

商工観光部長 提案があった19歳のリフト無料化と小・中学生のリフト無料化の拡大は、スキー場への来客の増加による波及効果、冬期スポーツの振興、山

横浜の保育園と庄内の生産者が稲刈り交流会を開催

27日、藤島・長沼公民館等を会場に庄内産直センターが横浜の保育園と開催している「第17回生命の源にふれる旅・稲刈り交流会」が、27日（土）正午から、藤島の長沼

間地域の活性化が期待出来るが、一方で効果の見通しが難しく短期的には収入源のリフト料金の減少につながることから、メリット、デメリット整理しつつスキー場連絡協議会等で検討したい。

スキー教室は、市街地の学校を中心に開催していないところも多い。スキー教室誘致に向けたスキー場の積極的な取り組みが必要。市長 小学校からスキーを教えるのが一番だと思う。

一定の学年でスキー教室を開催するのも大きな方策と思う。

当日は、園児と生産者がペアで稲刈り体験を行います。

土木課入札結果（ ）内は予定価格	9月11日入札分
・市道工業団地錦町大泉橋線測量設計業務（錦町地内） (有)アルファ設計 3,580,000円 (3,714,000円) 期間～27/3/13 (落札率96.4%)	
下水道課入札結果（ ）内は予定価格	9月11日入札分
・市公共下水道事業 汚水16H009号ほか路面復旧工事（小淀川地内ほか） (株)三庄 2,500,000円 (2,821,000円) 工期～10/31 (落札率88.6%) ・市公共下水道事業 汚水4009～4016号新設工事（加茂地内） 不調 ・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設3-1号新設工事（羽黒町三ツ橋地内ほか） (株)庄司建設 4,960,000円 (5,070,000円) 工期～11/28 (落札率97.8%)	
消防本部入札結果（ ）内は予定価格	9月11日入札分
・五十川地内耐震性貯水槽新設工事 (有)日本海重機建設 8,540,000円 (8,810,000円) 工期～12/18 (落札率96.9%)	
温海建設事務室入札結果（ ）内は予定価格	9月11日入札分
・小名部線道路改良工事（小名部地内） 落札決定保留中 - (21,805,000円) 工期～12/25	
東部建設事務室入札結果（ ）内は予定価格	9月11日入札分
・大坂線ほか災害復旧工事（羽黒町荒川地内） (株)丸元建設 9,000,000円 (9,697,000円) 工期～11/28 (落札率92.8%) ・平成25年災第4752号市道上川代田代谷地線道路災害復旧工事（羽黒町川代地内） 山形工業(株) 20,700,000円 (22,762,000円) 工期～12/1 (落札率90.9%)	
建築課入札結果（ ）内は予定価格	9月11日入札分
・市立朝日中学校改築外構工事 (株)伊藤組 42,730,000円 (43,359,000円) 工期～12/17 (落札率98.5%)	